

コスモスの咲く頃に 第51回秋桜祭開催



中庭の秋桜（コスモス）が満開となった。一概にコスモスというものの、花の色が違えば言葉も違う。一輪、一輪の花が美しく、それらが集まった全体の畑も美しい。この美しさは、土づくり、草取り、水やりの努力があったからこそ。花畑の向こうの教室からは、秋桜祭に向けて練習するクラスの歌声が聞こえてきていた。



*「青春の集い」の内的一种目。大縄跳びの練習中。

よくよく考えると、とてつもなく難しいことをやっていたのだと思う。いや、しかし考え方によっては、とてつもなくシンプルなことをやろうとしていたのであった。一本の長い縄をクラスのメンバーで連続的に跳び越すというその競技。コツはあるのだと思う。心を合わせるという精神論もあるが、息を合わせるとか、声を出すとか…なんらかの可能性を見出してチャレンジしていた生徒たち。このシンプルな課題を克服する際に、解法を探り、挑戦し、出来ないことを乗り越えようとしたこと自体に価値がある。なぜなら人生はそんなことの連続だからである。

- 第51回秋桜祭をご覧いただきありがとうございます。一日目に予定しておりました「青春の集い」（クラスマッチ形式のミニ運動会）は雨天のため9/28（金）に延期実施いたします。
- 猛暑が懐かしく感じられる秋分の候となりました。衣替えの移行期間も10/5に終了。いよいよ実りの秋。朝夕の冷え込みも厳しくなる頃です。体調管理を引き続きよろしくお願ひします。勉学を推進する際の基本は心身ともに健康であることです。
- 陸上部を先頭に新人戦が開幕いたしました。運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインを踏まえ、適切な運営に努めて参ります。生徒にとって、学業との両立は、厳しく、苦しいことだと思いますが、克服して行ってほしいと思います。応援よろしくお願ひします。